

JICSWニュース

Japan Institute of Community Social Work

号外

特定非営利活動法人日本地域福祉研究所 設立20周年記念式典開催される！

2014年12月23日（火・祝日）にアルカディア市ヶ谷（5階大雪）において、特定非営利活動法人日本地域福祉研究所設立20周年記念講演、シンポジウム、総括講演を開催しました。当日は、多くの方にご参加頂き、研究所の20年の活動を振り返りながら、これからの地域福祉実践などについて、議論を深めました。また、引き続き、記念祝賀会を開催し、20年の思い出を振り返りながら、関係者の方々と懇親・交流を深めました。当日の様子をご報告いたします。

【記念講演】

「社会福祉基礎構造改革から

生活困窮者自立支援法へ—その思いと願い—」

独立行政法人国立病院機構企画役 古都賢一氏

記念講演では、国立病院機構の古都賢一氏をお招きし「社会福祉基礎構造改革から生活困窮者自立支援法へ—その思いと願い—」と題し、20年の制度的な展開を踏まえながら、特に「福祉需要の多様化・複雑化」、「新たな生活困窮者対策と地域との関係」などについてご講演頂きました。

【記念シンポジウム】

「コミュニティソーシャルワーク

—その源流と新たな展開を探る—」

シンポジスト

社会福祉法人氷見市社会福祉協議会

事務局次長 森脇俊二氏

社会福祉法人藤里町社会福祉協議会

常務理事兼上席事務局長 菊池まゆみ氏

社会福祉法人同愛会

理事長 菊地達美氏

コーディネーター 宮城孝（法政大学）

記念シンポジウムでは、「コミュニティソーシャルワーク—その源流と新たな展開を探る—」と題し、氷見市社協の森脇俊二氏、藤里町社協の菊池まゆみ氏、同愛会の菊池達美氏をシンポジストとしてお招きし、特にコミュニティソーシャルワークがどのような背景で提起され、何を目指し、どのように実現して、あるいは今後の課題などについて、先進的な実践報告を踏まえて、参加者とともに議論をしました。





特定非営利活動法人 日本地域福祉研究所
設立20周年記念講演会・シンポジウム



【記念祝賀会】

記念祝賀会では、大橋謙策理事長の挨拶につづき、三浦文夫様、上野谷加代子様、渋谷篤男様からご祝辞をいただき、牧里毎治様のご発声により乾杯となりました。弦楽四重奏演奏の中、楽しく歓談をしました。引き続き、和田敏明様、青木佳之様、佐々木文明様、鷲見よしみ様、白澤政和様からご祝辞をいただきました。最後に宮城孝副理事長の挨拶をもって閉会となりました。



【事務局長交代のお知らせ】

当研究所事務局長は、2015年1月31日付で、前任の安部晴美より新任の高橋信幸へ交代となりましたので、ここにお知らせいたします。

＜退職の挨拶：安部晴美＞

研究所での勤務も、約8年が過ぎようとしております。

これからますます研究所の活動が発展する時期であります。新しい仕事との出会いがあり、1月末にて研究所を退職することとなりました。在職中は、所員の皆様をはじめ、関係機関のみなさまに大変お世話になりました。厚くお礼申し上げます。8年間、充実したお仕事ができただことは、ご協力いただきました皆様のおかげと、深く感謝しております。

今後は一社員として、地域福祉実践に取り組んでまいりますので、引き続きご指導、ご鞭撻のほど、よろしく願いいたします。

平成27年2月吉日 安部晴美

＜新事務局長挨拶：高橋信幸＞

研究所設立20周年の一大イベントを最後の大きな仕事として成功させ、8年間にわたって研究所事務局をリードし、コーディネートされてきた安部前事務局長が、人生をさらに豊かにすべく、次のステージへと飛び立たれました。おめでとうございます。

安部さんからバトンを引き継いだ高橋です。この3年余り、研究所の主任研究員・理事として研究所の活動に直接関わるなかで、安部前事務局長のすばらしい“腕前”を間近で見ました。当面は、少し戦力は落ちるかもしれませんが、大橋理事長をはじめとする研究所役員、所員、事務局の皆さんに支えていただきながら、30年目に向けた研究所の発展に、少しでも貢献できればと考えています。よろしくお願い申し上げます。

平成27年2月吉日 高橋信幸

発行日 2015年2月3日 発行人 大橋謙策

特定非営利活動法人 日本地域福祉研究所

〒162-0845

東京都新宿区市谷本村町3-27 ロリエ市ヶ谷3F

TEL 03-5225-0237 FAX 03-5225-0238

E-mail: jicsw@mx8.alpha-web.ne.jp URL: <http://www.jicw.jp>